

平成28年度事業報告

当財団は、海外進出等を目指す山口県内中小企業の支援機関として、従来の対中国に加え、アセアン地域にも目を向け、山口県が今年度から取り組んでいる県内の中小企業総合支援事業の海外販路開拓部門の一翼を担い、専門のコーディネーターを配置し、積極的に海外ビジネス展開の支援を行った。

また、国際貿易ビルについては、引き続き高い入居率を維持するなど、国際経済交流の拠点施設としての適切な管理運営に努めた。山口県貿易ビルについては、築66年が経過、老朽化が著しくなったため、平成33年度を目途にビルを解体することし、入居者への説明会を行うなど条件整備へ着手した。

一方、オープンから20周年を迎えた、「海峡メッセ下関」の運営管理については、当財団が第3期目の指定管理者として、施設利用者に対するサービス向上や適切な施設の維持管理、効率的な運営を図るとともに、20周年記念感謝イベントなどの各種イベントの開催により、コンベンション誘致やタワー観光客の誘客に、一層取り組んだ。

その結果、コンベンションの稼働率は、中会場（海峡ホール・国際会議場）については前年度をやや下回ったものの、大会場（展示見本市会場、イベントホール）については、前年度を上回る30%台を回復した。

また、タワーの入場者については、各種イベントの開催など様々な誘客対策に努めたが、タワーレストランの営業形態が大きく変わったことによる予約客の大幅な減少等もあり、昨年度の入場者数を下回る結果となった。

1 国際経済交流の推進

山口県、下関市、ジェトロ山口などの関係機関と連携し、県内企業の貿易の振興や海外進出をサポートするなど、東アジア及びアセアン地域を中心とした国際経済交流の推進に取り組んだ。

(1) 貿易相談・海外ビジネス支援

(ア) 貿易相談・海外ビジネス支援

《相談内容》

(単位：件)

内 容	28年度	27年度
輸出に関する相談	103	56
輸入に関する相談	7	6
企業紹介	4	11
その他（翻訳・通訳、医療観光、投資、インバウンドなど）	68	77
合 計	182	150

(イ) 輸出入展示商談会開催の支援

山口県等で構成する「貿易商談会等実行委員会」にメンバーとして参画し、「山口県・山東省経済貿易商談会」の開催を支援した。

県内企業25社、中国企業72社が参加し、171件の商談が行われた。商談に参加した山口県企業数及び商談件数は過去最高となった。

○山口県・山東省経済貿易商談会

開催日：平成28年11月2日（水）～3日（木）

場 所：山東省青島市

(ウ) ビジネスフェア支援

県内の信用金庫3団体が合同で開催した「山口県しんきん合同ビジネスフェア2016」において、中国企業の誘致を積極的に行い、14社が参加した。

○山口県しんきん合同ビジネスフェア2016

開催日：平成28年5月18日（水）

場 所：海峡メッセ下関

(エ) 個別支援による企業の事業拡大支援

① 海外販路開拓支援助成金

海外販路開拓に向けた海外でのマーケティング戦略策定や商談に要する渡航費等に対する助成金を交付した。

○助成額：1件50万円を上限に定額補助

○助成金交付企業数 9社

② 海外展示会への共同出展支援

○「Food Japan 2016」（日本食品総合見本市）

開催日：平成28年10月27日（木）～29日（土）

場所：サンテック・シンガポール国際会議展示場

参加企業：5社9名

○ぶちうまやまぐち総合フェア in 高雄（商談会）

開催日：平成28年11月23日（水）

場所：台湾高雄市

参加企業：7社12名

（オ）海外販路開拓コーディネーターによるマネジメント

企業の進出意欲の高い地域の実情に精通した専門家をコーディネーターとして配置し、様々な形態・段階にある企業からの相談を受け、必要に応じて適切な公的支援メニューへ繋ぐサービスを展開するとともに、海外展開実施段階の企業に対して個別支援を行った。

企業訪問 件数：96件（平成29年3月31日現在）

（カ）留学生と企業との連携促進

海外ビジネスの促進を図るため、留学生と企業との交流会を開催した。

○平成28年度県内企業・留学生交流会

開催日：平成29年1月21日（土）

場所：ホテルかめ福

参加者：企業：7社／留学生：15名

（2）貿易等に携わる人材の育成・確保支援

県内の貿易関係業務に従事する者を対象として、貿易に関する基礎的な知識の習得や貿易実務の能力向上を図るため、レベル別の「貿易実務セミナー」を海峡メッセ下関において開催した。

○貿易実務セミナーの開催

- ・基礎編（貿易実務の経験1年未満及び未経験者）

開催日：平成28年9月6日（火）

参加者：43名

- ・実践編 輸出（貿易実務の経験1年以上の者）

開催日：平成28年9月27日（火）

参加者：24名

- ・実践編 輸入（貿易実務の経験1年以上の者）

開催日：平成28年11月9日（水）

参加者：17名

- ・貿易英語（貿易実務の経験1年以上の者）

開催日：平成28年12月7日（水）

参加者：15名

(3) 貿易に関する情報収集・提供

県内企業等の貿易促進や海外取引機会の拡大を支援するため、情報の提供に努めた。

ア 海外進出企業情報交換会の開催

山口県日中経済交流促進協会と共催により、山東省進出の山口県企業と中国政府関係機関との情報交換会を開催した。

開催日：平成29年3月2日（木）

場所：山東省青島市

出席者：山口県進出企業 5社6名

中国政府関係機関 6機関9名

イ 情報誌「メッセ海外通信」の発行及びインターネットの活用

山口県日中経済交流促進協会、ジェトロ山口を含めた3団体共同による情報誌「メッセ海外通信」を年4回発行するとともに、財団ホームページに掲載し、ビジネスを中心とした海外情報の提供を行った。

ウ アセアン地域の情報収集及び提供の強化

県内企業の海外事業を支援するため、アセアン地域の各種セミナー等に参加し、幅広く情報を収集し、必要に応じて県内企業の情報提供を行った。

また、山口県海外ビジネス研究会に参加し、当地域への海外ビジネス展開支援に努めた。

エ 貿易関係機関・団体との連携

県内企業への支援を充実するため、貿易関係機関団体情報交換会を開催するほか、日本駐在の海外経済貿易機関や隣接縣市関係団体との連携を図った。

また、下関地域商社に参画し、地域の取組に対する協力・支援を行った。

2 産業交流の推進

国際経済交流の拠点機能を高めるため、国際化の進展と地域産業の振興に取り組んだ。

(1) 海外事務所（テナント）の誘致・業務支援

海外企業や貿易関係企業等の海峡メッセ下関への誘致機会を窺うほか、海外事務所（テナント）の業務活動を支援した。

(2) 地域との連携

ア 大学生の語学実習の実施

地元大学生に語学実習の場を提供し、国際的人材の育成を支援した。

○外国語ガイド実習

日 時：平成28年9月15（木）～16日（金）

場 所：海峡メッセ下関

出席者：18名

イ 大学等の国際的連携・交流の支援

下関市からの要請により、海外からのインターンシップを受け入れ、財団が持つ機能や事業等を紹介し、国際的な連携・交流を図った。

(3) タワーへの誘客推進

蓄積した海外ネットワークを通して、県及び市が取り組む中国からのクルーズ船誘致に協力し、タワーへの誘客に繋げるとともに、県内へのインバウンド観光の促進を支援した。

3 国際貿易ビル等の管理運営

国際貿易ビルの国際経済交流の拠点施設としての機能の充実を図るとともに、貿易振興事業に資するための収入確保や経費節減を行うなど、国際貿易ビル及び山口県貿易ビルの適切な管理運営に努めた。

(1) 国際貿易ビルの管理運営

テナント誘致活動と現入居者の利便性向上とテナントスペースの品質向上に向けての設備改修を行った。山口県貿易ビルから1社転居があり、退去が2社あったため、入居率は95.4%となった。

なお、海外事業所や貿易関係企業等には、テナント優遇措置を継続している。

<国際貿易ビルの入居状況>

平成29年3月31日現在

区 分	貸室数	入居室数	主 な テ ナ ント
5階～7階	28	24	山東省事務所、ジェトロ山口、NHK YAB、三井住友海上火災保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)
2階～4階	8	8	ワイエム証券(株)、レストラン、土産店
そ の 他	6	6	インフォメーションセンター
計	42	38	入居率 95.4%
平成27年度	42	39	入居率 96.3%

(2) 山口県貿易ビルの管理運営

築66年であることから、入居者の安全性や居住性を維持しながら、適切な管理運営に努めた。また、老朽化につき、当ビルを平成33年度解体を目途にした入居者への説明会を行い、理解を求めた。なお、今年度から新規入居の募集を停止した。

本年度は1社の退去と1社の国際貿易ビルへの転居、貸室の一部解約があり、入居率は47.6%となった。

<山口県貿易ビルの入居状況>

平成29年3月31日現在

区 分	貸室数	入居室数	主 な テ ナ ント
1階～5階	50	22	栄水貿易(株)、(株)リョーエイ、飲食店
計	50	22	入居率 47.6%
平成27年度	50	24	入居率 51.2%

4 駐車場等の管理運営

国際貿易ビルの入居者用駐車場の適正な管理運営を行った。

5 国際総合センターの管理運営（指定管理事業）

県有施設の指定管理者として、利用者に対するサービスの向上や適切な施設の維持管理を行うとともに、関係団体等と連携してコンベンションやタワー観光客の誘致に努めた。（※「平成28年度主要コンベンション開催一覧」は14ページのとおり）

なお、平成28年度の7月から、より一層の経費削減策の一環として、国際貿易ビル共用部分のLED化を実施し、電気料金の節減に努めた。

（1）コンベンション誘致

（ア）コンベンション誘致の推進

県、市、下関観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、企業、各種団体、大学等への個別訪問や全国レベルのコンベンション誘致組織に参加し、学会をはじめとした各種コンベンション誘致に努めた。

その結果、参加規模が300人以上のコンベンションについて、平成29年度から平成30年度までの開催分として、新たに24件の予約を確保した。

なお、平成29年度には、「第10回山口県しんきん合同ビジネスフェア2017」を始め、「第79回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会」、「第34回 全日本教職員連盟教育研究全国大会（山口大会）」など多彩なコンベンションの開催が予定されている。

○国際ミーティング・エキスポ

日 時：平成28年12月6日（火）～7日（水）

会 場：パシフィコ横浜（神奈川）

○東北地区&中国四国地区コンベンション誘致懇談会

日 時：平成29年1月31日（火）

会 場：都市センターホテル（東京）

（イ）20周年記念事業

海峡メッセ下関がオープン20周年を迎えたことから、県内の国際交流団体等の協力を得て記念イベントを開催し、2日間で延べ5,000人の入場者で賑わった。

○「ありがとう20年！海峡メッセ下関20周年感謝祭」

日 時：平成28年7月17日（日）、18日（月・祝）

会 場：展示見本市会場、海峡ゆめタワー

(ウ) 賑わいの創出

今後の利用が見込まれる分野（業界）との共催を含めた自主企画事業を閑散期に開催することで、展示見本市会場やイベントホールの利用促進を図るとともに賑わいの創出に努めた。

○「Super ☆ Junior Dance Festa JUMP!! vol.5」

日 時：平成29年3月19日（日）

会 場：海峡メッセ下関 イベントホール

○海峡メッセ下関にぎわいプロジェクト

20周年企画「ワークショップ×ハンドメイド雑貨×FOOD」

日 時：平成28年7月23日（土）、24日（日）

平成29年3月25日（土）、26日（日）

会 場：海峡メッセ下関 展示見本市会場

<平成28年度コンベンション施設の利用状況>

(単位：件、日、%) 平成29年3月31日現在

区 分	見本市会場	イベントホール	海峡ホール	国際会議場	会議室
利用件数	51	55	58	81	1,234
利用延べ日数	117	115	95	96	1,567
稼働率	32.7	32.1	26.5	26.8	73.0
前年度	29.5	27.0	33.4	29.5	76.0

(2) タワー誘客

(ア) タワーイベントの充実・広報PR

通年のイベントとして毎年開催しているスタンプラリーをはじめ、「夏休みバックヤード探検ツアー」「七夕飾り」「クリスマスイルミネーション」「元旦早朝営業」など、季節に応じたイベントを開催した。

平成28年度は、オープン20周年記念企画として次のイベントを実施しタワー誘客に努めた。

- ・『20周年企画 チャレンジ!こども広場』(会場：イベントホール)
平成28年5月3日(火)～5月5日(木)
- ・『ありがとう20年!海峡メッセ下関20周年感謝祭』
※タワー入場料金一律100円実施

- 平成28年7月17日（日）～18日（月・祝）
- ・『なぞときクイズ 海峡ゆめタワーお誕生日会への招待状』
平成28年7月19日（火）～8月31日（水）
- ・『海峡ゆめタワーフォトコンテスト～あなたとともに20年～』
平成28年10月1日（土）～10月14日（金）

また、それらを効果的に発信するため、TV・ラジオCMの放映を継続し、ホームページやフェイスブックなどを活用して積極的な広報PRに努めた。

- ・放映局：県内3局（KRY、YAB、TYS）
- ・放映期間：平成28年12月2日～平成28年12月18日
- ・放映本数：111本

○ 新規のイベント

タワー28階に「鉄道模型運転会 in 海峡ゆめタワー」を開催するとともに、雑貨のワークショップイベントを夏休み期間中の毎週土日に開催するなど新規イベントにも取り組んだ。

- ・『鉄道模型運転会』
 - 第1回 平成28年6月19日（日）
 - 第2回 平成28年8月28日（日）
- ・『夏休み！週末わくわくワークショップ』
平成28年7月30日（土）～8月28日（日）の内8月13日（土）を除く毎週土日
- ・『海峡ゆめタワーde おひるねアート撮影会』
平成29年3月25日（土）

(イ) 交流広場の夜間照明による演出

11月25日からクリスマスまでの間、タワーへの動線となる国際貿易ビル外側の大階段のイルミネーションや各階段部分にカラー照明を施すことで、クリスマスらしいイメージを演出、さらにタワー本体の内部（1面）をLED点灯照明によりライティングするなど新しい演出にも取り組んだ。

(ウ) イメージキャラクター『ゆめたん』の活用

海峡ゆめタワーのイメージキャラクター『ゆめたん』を市内外のイベントや観光キャンペーンなどに積極的に参加させ、タワー誘客に努めた。

(エ) 唐戸地区からのタワー誘客

タワーと唐戸地区（海響館前）・JR下関駅周辺（駅南口）を結ぶ無料シャトルバスを、観光客の多いゴールデンウィークに運行し、唐戸地区及び駅周辺からのタワー誘客に努めた。

○ シャトルバス運行実績

- ・実施日時：平成28年5月3日（火・祝）～5日（木・祝）
- 利用人数：延べ3,638人

(オ) 地域ネットワークの強化

① 個別誘客活動

市内及び北九州市等の小・中学校や、社会福祉施設からのタワー誘客の定着化を図るため、校長会への参加や資料配布などを行うとともに、広島・福岡・大分 各市内の旅行エージェントを営業訪問するなど新規顧客の開拓に努めた。

○ 旅行代理店等への訪問

<入場者数>

- ・送客があった旅行代理店 125社 4,448人

○ 小・中学校及び社会福祉施設への訪問

<入場者数>

- ・小中学校 22校 1,188人
- ・社会福祉施設 28施設 312人

○ 「タワーPRサポーター」の販売及び割引券の配付

<入場者数>

- ・「タワーPRサポーター」の販売分 150人
- ・サービスエリアの割引券配布分 610人
- ・近隣宿泊施設の割引券配布分 2,771人

※上記全て平成29年3月31日現在

②共同誘客活動

しものせき観光キャンペーン実行委員会やエキマチしものせき推進協議会等に参画するとともに、「モアしものせき委員会」による共同での広告掲載や営業訪問などにより、積極的な誘客活動に努めた。

(カ) インバウンド誘致活動の強化

韓国・釜山広域市で開催された観光展や旅行エージェントとの商談会に出席し、現地で訪問営業等のインバウンド誘致活動を行った。

また、県、市や観光関係団体等と連携して、外国人旅行者の誘客に努めた。

・「釜山国際観光展・商談会」

日 時：平成28年9月7日（水）～11日（日）

場 所：韓国・釜山広域市

・「中国地区インバウンドフォーラム商談会」

日 時：平成28年9月1日（木）

場 所：山口市

さらに、今年度は、市と緊密な連携を図ったことで、チャイニーズタイシヤンを始めとする4回の中国からのクルーズ船の下関への寄港に際し、931人のタワー入場者の実績に繋がった。

これらの結果、韓国・中国・台湾などのアジア地域をはじめヨーロッパやアメリカなどの地域から、7,013人の外国人の入場者（平成27年度：4,258人）があった。

<タワーの利用状況>

(単位：人、%) 平成29年3月31日現在

区分	入場者数	共通チケット		
		海響館	門司ロタワー	観覧車
26年度	85,529	1,869	176	1,095
27年度	87,404	1,803	129	894
28年度	83,009	1,744	123	627
27年度比	95.0	96.7	95.3	70.1

(3) お客様サービスの向上

ア 「利用者満足度調査」の継続実施

多様化する利用者ニーズに対応するため、平成18年度から継続的に実施している「利用者満足度調査」を実施し、施設運営の改善に努めた。

イ 職員の資質向上

職員の資質及び接客サービスの向上を目的として、外部研修などに積極的に参加した。

ウ 館内レストラン・売店との連携強化

コンベンション開催時のケータリングやタワー関連商品販売など、館内レストラン・売店と連携し、施設利用者の利便性向上に努めた。

ただ、タワーレストランの営業形態が変わったことで予約客の大幅な減少となり、そのことが、タワー入場者数へも影響を及ぼす結果となった。

(4) 施設の維持管理

経営的観点から施設管理を最適化するファシリティマネジメント（FM手法）を活用し、業務の効果を最大限に発揮し、効率的かつ適切な維持管理を実施した。とくに、利用者に対し、安心・安全な施設環境を提供するため、万全な危機管理体制の構築に努めた。

また、県と協議して、タワー棟雨漏り改修工事等の大規模な修繕工事を行った。

6 賛助会員

当財団の目的に賛同し、これを援助する団体・企業等を設立以来から賛助会員としているが、今年度、1団体が退会し61団体となった。

<賛助会員の加入状況>

平成29年3月31日現在

業 種	会 員 数	口 数
貿易関係業者・団体	42	46
市 町	7	7
商工会議所・商工会 及び同各連合会	12	12
計	61	65

<賛助会員の加入状況>

※ 賛助会費：1口 1万円

平成 28 年度主要コンベンション開催一覧

(単位：人)

開催日	催 事 名 称	規 模	参加者数
5/18	第 9 回山口県しんきんビジネスフェア 2016	国際	3,500
5/3~5	海峡メッセ下関 20 周年企画 「GW チャレンジ!こども広場」	県内	1,500
6/4	CAPE 褥瘡予防ケアセミナー	中国四国	300
6/4~5	下関インポートカーフェア 2016	県内	1,000
6/12	第 99 回山口県医学会総会	県内	1,000
6/16~18	第 52 回日本精神保健福祉士全国大会 第 15 回日本精神保健福祉学会	全国	1,300
7/17~18	海峡メッセ下関 20 周年感謝祭	県内	5,000
7/23~24	海峡メッセ下関にぎわいプロジェクト ものづくりワークショップ	県内	3,000
9/10	平成 28 年度 中国・四国ブロック商工会青年部交流会	中国四国	1,000
11/11~13	(一財)小原流下関支部 創立 90 周年記念花展	県内	4,000
11/16~18	第 56 回日本労働衛生工学会 第 37 回作業環境測定研究発表会	全国	300
11/25~27	第 68 回日本泌尿器科学会西日本総会	中国四国九州	1,000
12/3	下関市民公開講座 「がんについて考える～予防と陽子線治療～」	県内	300
12/10	健康講座「高齢者に多い心臓病との付き合い方」	県内	300
3/25~26	海峡メッセ下関にぎわいプロジェクト ものづくりワークショップ	県内	3,000